

バックオフィス向けクラウドサービスを提供するjinjerが
ベネフィット・ワンとHR Tech領域で協業
—「ベネワン・プラットフォーム」と「ジンジャー」のデータ連携を開始—

jinjer株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:加藤 賢、以下jinjer)は、株式会社ベネフィット・ワン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 白石徳生、以下ベネフィット・ワン)とHR Tech領域で協業し、ベネフィット・ワンが提供する「ベネワン・プラットフォーム」と、jinjerが提供するバックオフィス向けクラウドサービス「ジンジャー」のデータ(CSV)連携に向けた協業を2022年4月より開始することをお知らせいたします。



この度、両者が協業することで「ジンジャー」に登録された従業員データ・勤怠情報を「ベネワン・プラットフォーム」の管理項目に基づいた形で、直接連携することが可能となり、「ベネワン・プラットフォーム」及び「ジンジャー」双方をご契約いただいているお客様は、データの入れ直しや、照合等のデータ登録業務による人事部門の業務負荷を軽減することができます。

また、ベネフィット・ワンが提供する会員制福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」や、健康ポータルサービスにも従業員データを紐づけることで、人事・総務など担当部署の管理がより簡便になります。

ジンジャーは、本協業を通じて、人事データに基づいたより正確で効率的な人事管理の実現を支援するとともに、HR Tech領域のさらなるDXを推進してまいります。

協業概要

開始: 2022年4月

内容: 「ベネワン・プラットフォーム」と「ジンジャー」のデータ(CSV)連携を行う

【特長】

- ・「ジンジャー」で登録された人事データや勤怠データを「ベネワン・プラットフォーム」にCSV出力・登録することで、データの入れ直しや照合等の人事部門のデータ登録業務の負荷を軽減する
 - ・ベネフィット・ワンが提供する会員制福利厚生サービス「ベネフィット・ステーション」や、健康ポータルサービスにも従業員データや勤怠情報を紐づけることで、管理が簡便になる
- ※データ(CSV)連携は2022年7月より開始予定

■ベネワン・プラットフォームとは

従業員のスキル・評価や、健診結果など様々な人事データを蓄積・分析しながら、従業員や組織のパフォーマンスを最大化することができるデータ活用プラットフォームです。

▶「ベネワン・プラットフォーム」公式サイト: <https://corp.benefit-one.co.jp/service/platform/>

■バックオフィス向けクラウドサービス「ジンジャー」とは

「ジンジャー」は、人事労務・勤怠管理・給与計算・ワークフロー・経費精算・電子契約・Web会議など、バックオフィス業務の効率化を支援するクラウドサービスです。バックオフィスに関わるデータを「ジンジャー」に集約し、「1つのデータベース」で管理することで、各サービスにおける情報登録や変更の手間を削減します。

▶「ジンジャー」公式サービスサイト: <https://hcm-jinjer.com>

■会社概要

会社名 : 株式会社ベネフィット・ワン
所在地 : 東京都千代田区大手町二丁目6番2号 JOB HUB SQUARE9階
代表者 : 代表取締役社長 白石 徳生
URL : <https://corp.benefit-one.co.jp/>

会社名 : jinjer株式会社
所在地 : 東京都新宿区西新宿 6-11-3 WeWork Dタワー西新宿
代表者 : 代表取締役CEO 加藤 賢
URL : <https://jinjer.co.jp/>

【本件についての報道関係のお問い合わせ先】
jinjer株式会社 PR事務局 (E-mail: pr@jinjer.co.jp)